

富里市長 五十嵐 博文 様

富里市産業振興推進会議

会長 寒 郡 茂 樹

富里市産業振興アクションプランの令和 5 年度実績に係る意見書の提出について

「富里市産業振興アクションプラン」の令和 5 年度実績報告を受け、富里市産業振興推進会議として、次のとおり意見を申し上げます。

令和 5 年度は、ロシア・ウクライナ戦争が長期化する中、インフレーションが進行し、原材料やエネルギー等の価格高騰、円安の進行などにより、市内経済や市民生活にも大きな影響が及びました。また、社会全体では少子高齢化による労働力不足といった様々な課題が山積しているところです。

「富里市産業振興アクションプラン」に掲げる施策に係る取組については、前述のような状況下において、富里市の基幹産業の農業においては関係団体との連携による農業経営の安定化に向けたブランド化への取組や担い手支援、商工業においては「富里市創業・事業承継応援補助金」の創設や「富里市中小企業資金融資制度」における創業支援資金枠の新設等による地域経済の活性化、観光業においては「末廣農場」で地域資源を活用したイベントを実施するなど、年間を通して賑わいを創出しました。これらの取組は高く評価できるものです。その他、厳しい指摘等もありますが、今後の更なる発展を期待するものとして捉えていただけると幸甚です。

全体の総括としては、円安や物価高騰等の影響を受けつつも、目的達成のための事業が概ね実施されており、一定の成果が上がっていると認められます。

最後に、将来的な展望としまして、成田空港においては、2028年度末に第三滑走路の供用開始が想定されているところです。それを受けて「第二次富里市産業振興ビジョン」でも「成田空港との共生・共栄」という視点が盛り込まれています。空港発展の波及効果を確実なものにするため、地区計画ガイドラインに即した市街化調整区域での土地利用の誘導や地域未来投資促進法の活用等、企業立地ガイドラインに沿った企業誘致を推進し、民間の活力を取り込みながら、地域の活性化を図るよう、積極的な展開が必要であると考えます。

そのような点を踏まえて、「富里市産業振興アクションプラン」に掲げられた施策が市勢の発展に寄与するよう進めていただくようお願いします。